

## 第 150 回 JIIA 理事会 議事録（承認済）

日時：2018 年 1 月 5 日（金）15:00～17:00

場所：新宿大久保地域センター 会議室 A

出席理事：木浦代表理事、岩田理事、福井理事、渡邊理事、高岡理事、津久井理事、鳥居理事、  
中川理事、西村理事、原田理事、富士山理事、宗塚理事、

出席監事：岡監事、名雲監事、鴨田監事、

出席オブザーバー：矢向運営委員会副委員長、遠塚運営委員会副委員長、事務局米山

理事総数 12 名中 開催時 12 名出席により有効開催

本理事会開催前に、標準化委員会、光伝送メディア分科会提案の“OTM-001-2017”の承認に関する拡大理事会を開催し、投票結果について満場一致で承認された。（理事 9 名参加）

### 議題

1. 第 149 回定例理事会議事録の確認（木浦代表理事、津久井事務局長） 満場一致承認

2. 国際画像機器展の報告（鳥居理事）

(ア) インターナショナルスタンダードブースでルネサス社（ヒロセ IX コネクタ採用カメラ＋画像処理システム）の追加展示があり、標準化と関わりない営業展示と見受けられ、問題があるとの指摘があった。今後の展示物・展示方法のガイドライン（案）の提案があり、細則として作成し、遵守することとした。

会員 HP に展示会に関する細則文書として掲載することとした。 満場一致承認

(イ) JIIA セミナー 直前での講演者交代

3 日目 10 時からの統計・動向セミナーの講演者岩田理事が交通障害発生で不在となり、急遽代理で福井副代表理事が引き受け講演を実施した。

不測の事態に備え、代役を決めるか前日宿泊等の事前準備、セミナー資料の事務局 PC への事前保存が必要とした。 満場一致承認

(ウ) メカトロリンク協会協業デモ機

新たな活動として PR でき、注目を引いた展示となった。

今後次世代 Vision ネットワーク準備部会において活用を検討していく。

次回の展示は未定（展示台は廃棄処分済） 満場一致承認

(エ) G3 標準規格冊子

約 30 部残り捌けた。次回センシング展での配布について追加で必要の意見あり、検討することとした。改訂のスケジュールが G3 で未決定でありフォローUP することとした。

3 月 Vision 上海の中国語冊子は AIA から持込予定。 満場一致承認

3. G3 会議報告（木浦代表理事、渡邊副代表理事、西村理事、鳥居理事）

(ア) 国際画像機器展 期間中の FSF（G3）ミーティングは別紙のアジェンダで実施した。

CCRC の取り組み方針についての議論に長時間をかけた。（イ）にまとめ提案する。

SLVS-EC 規格化に向けた G3 上程、海外メンバー参画に向けたスケジュールを提示。

- (イ) CCRC (CLHS/CXP ロードマップ検討会) の提案に対する JIIA からの取り組み (マイルストーン) 方針の提出の件 (A3 ビジネスフォーラム 1/17~19 中に協議予定)
- ① CXP v 2.0 は同軸ケーブルのみとし光 IF を入れるために必要な変更は取り入れ G3 規格とする。光 IF についての追加部分は付属書の形で JIIA が作成し発行する。
  - ②そこで使われる物理層については一本化を目指して作られる規格に将来アップデートして対応できるように CXP、CLHS 共に同じ物を採用する。
  - ③ CCRC は Q1 末頃までにコンテナプロトコルを詳述する。スタディグループで議論し G3 の承認を得る。
  - ④確認後 CLHSV2.0 および CXPv2.1 は CCRC コンテナプロトコルを参照する。
  - ⑤CL/HS 等との相互認識機能を取り入れ、64/66 を含む CXP 光 IF 規格をできるだけ早く G3 規格でリリースする。
  - ⑥将来的な一本化を目指すロードマップを AIA と JIIA が確認をし、協同で発表を行いマーケットに強いメッセージを送る。  
ただし CXPv2.1 の開発時期はロードマップを確約しないこととする。 満場一致承認
4. Embedded Vision IF 規格の G3 上程の件 (木浦代表理事、渡邊副代表理事、福井副代表理事、鳥居理事) 1 月ドラフトをリリースし、タイムラインを説明、G3 の上程手順に従い、1 月中に FSFChair 経由で海外協会 Chair 宛に配信し、参画登録を受け入れ、グローバルな分科会活動に展開開始することとする。 満場一致承認
5. 標準化委員会からの報告、拡大理事会報告 (鳥居理事、福井副代表理事)
- (ア) 光伝送メディア分科会提案の 12 心 MT コネクタ (Type I) での “OTM-001-2017” 規格制定について、本日拡大理事会で報告審議、承認済。 満場一致承認
  - (イ) 今後、光変換コネクタ付ケーブル (TypeIV) についてもスケジュールを共有して、2018 年中に G3 規格化に向けて推進する予定である。  
CCRC 光対応デバイスの将来候補に本提案へ AIA の協力を得たい。 満場一致承認
  - (ウ) 標準化プロセスの細則改訂について再度見直しをし、理事会に提案審議するとした。
6. 運営委員会からの報告 (岩田副代表理事、原田理事、遠塚運営委員会副委員長)
- (ア) 統計冊子を 2015/2016 合併号として、3 月までに発行することで原稿を作成中。
  - (イ) IVSM 開催の収支報告説明、8 月の視察費および日本旅行管理費他支払い含めて予算 60 万円に対し 10 万 6 千円の持出超過があった。 満場一致承認
  - (ウ) 11 月の JIIA セミナーのアンケート結果からも有意義であり好評であった。
  - (エ) 名雲塾第 5 回を 1 月 11 日 (木) 大久保会場で予定、懇親会を実施するとした。  
第 6 回は 3 月 8 日 (木) 同会場で実施予定。 満場一致承認
7. 2018 年 3 月上海展出展計画の確認 (木浦代表理事)
- (ア) CoaXPress は JIIA 主管であることを動展示とともにプレゼンする。
  - (イ) 2019 年春 CMVU が主催する IVSM 開催に向けた準備に必要なに応じ協力するとした。
8. 事務局からの報告 (津久井事務局長)
- (ア) WebEx の契約進捗状況  
年末に発注し、1 月中にアカウント 1 つ登録を済ませて、次回分科会から Web 会議が開催できるよう準備中とした。後日、事務局から開催方法の案内を配信する。  
次回 2 月 7 日の理事会の前に 15 分位新しい使い方説明会の実施を検討中とした。

(イ) 日本工業出版「画像ラボ」の別冊「産業カメラ／マシンビジョンシステムの動向」寄稿依頼への対応

2015年4月の前回同様、マシンビジョンの動向につき、JIIAへの寄稿依頼あり。前回内容からの見直し、現在の動向について、福井副代表理事と鳥居理事で執筆の取りまとめをすることとした。レンズについては既に山口分科会主査作成の原稿案が提出された。

JIIAから原稿文章のまとめ提出の期限は、2月9日（金）と連絡あり。

満場一致承認

#### 9. 次回理事会開催予定

2018年2月7日（水） 時間・場所 未定

2018年（平成30年）1月5日（金）

一般社団法人

日本インダストリアルイメージング協会

代表理事 木 浦 幸 雄 印

出席理事 岩 田 節 子 印

同 渡 邊 雅 仁 印

同 福 井 博 印

同 高 岡 豊 印

同 津久井 明 三 印

同 鳥 居 貞 文 印

同 中 川 進 印

同 西 村 巖 印

同 原 田 寛 印

同 富士山 和 夫 印

同 宗 塚 啓 司 印

出席監事 岡 茂 男 印

同 鴨 田 和 恵 印

同 名 雲 文 男 印